

事業番号	15 04 02	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	特別支援教育課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援			実施期間	H25 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	視覚障がいや聴覚障がいのある乳幼児に対し、早期相談支援、早期教育ができる体制を整え、言語や社会性の発達を最大限に促す。												
現状（予算編成時）	<p>○視覚障がい・聴覚障がいのある乳幼児に対しては、その障がい特性から、ものの見方・聞き方・捉え方や人とのかかわり方などの言語や社会性の習得の土台となる部分の学習は、早ければ早い程効果があり、必要不可欠なものである。</p> <p>○視覚障がいや聴覚障がいのある乳幼児及び保護者に対して、専門的な知識及び技術を必要とする支援を行える体制を構築、実践する。</p>												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】											
	県民との協働による実施：実施は困難	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援法(都道府県の責務) ・教育基本法第11条 ・学校教育法第24条 											
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)												
	○早期からの相談支援、教育対応を行う視覚・聴覚障がいのある乳幼児の言語や社会性を促す。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)		(予算案)					
	1	早期支援指導員配置	直接	・指導員の配置(4人)、早期支援教室等による早期からの乳幼児を対象とした相談支援体制の構築	12,394	12,409							
2	早期教育相談員配置	直接	・相談員の配置(4人)、幼稚園、保育園等に在籍する幼児への通級による指導体制構築	14,297	14,357								
			合計	26,691	26,766		0						
事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28			H29目標
		当初予算	26,139	26,691	26,766	目標				成果	達成状況		
		補正予算	-1,193										
		合計(A)	24,946	26,691	26,766	0							
	Aの財源	一般財源	24,834	26,577	26,652		早期支援教室、幼児通級希望への対応	100%	100%	100%			
		県債											
		国庫支出金											
		その他	112	114	114	0							
	ト	決算額(B)	24,936										
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.05									
	概算人件費(C)	826	826	413	0								
	概算事業費(B(A)+C)	25,762	27,517	27,179	0								
指摘事項等への対応		(指摘事項等)			(対応)								
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													